

旭中学校 (2年生・58名 ※現中3) 「ひなた場」

令和8年1月30日(金) 9:35~11:25

旭中学校で、初めての「ひなた場」を実施しました。

「ひなた場」とは・・・対話を通して人と人をつなぐあたたかな場所です。

- 「対話」を軸に子どもと多様な大人(先輩)をつなぐ場
- 「タテ(保護者や先生)」「ヨコ(友人)」以外の「ナナメの関係」との出会いの場



【津島 佳予子先生】

先生方の実施への強い思いもあり、年度当初から、少しずつ準備を進めてきました。人生紙芝居や対話を担当していただく講師の人選も学校の方で進めていただき、生徒にとっては、貴重な体験の場になったと思います。

今回の「ひなた場」で、中心となって企画・運営をしていただいた 津島 佳予子先生に、「ひなた場」を実施しようと思ったきっかけや「ひなた場」への思い等についてお聞きしましたので、以下に掲載いたします。

1 「ひなた場」の講師を学校推薦を主体にいただきましたが、その講師の探し方や手配の方法について聞かせてください。

まず、全職員に口頭、文書等で講師募集の投げかけをしました。自分自身で教え子や知人に声をかけてお願いをしました。職員から数人の紹介をいただき、引き受けてくださった人たちへは、それぞれが連絡を取り合って進めました。

2 「ひなた場」を実施するうえで、①準備などの同僚の協力体制について ②生徒への周知 ③会場準備、資料準備、駐車場案内、等について教えてください。

① 貴センターの資料をもとに企画会・職員会で提案をして進めました。提案後に役割分担をして準備していきました。

② 生徒へは、「立志」に関する学習もあるので、関連させて進めました。キャリア教育支援センターの生徒向けの動画を使って進めたので、生徒への周知ができたと思われます。

③ 会場準備、資料準備、駐車場案内については、1 / 14の事前打ち合わせ、1 / 30の当日ごとに役割を提案して進めました。



【人生グラフを聞く生徒】

3 「ひなた場」の効果について聞かせてください。

(1)何故「ひなた場」をやろうと考えられたのか

西郷義務教育学校の公開授業を参観した時に、生徒の様子や講師の方々の様子を見て自分の勤務する学校でもやってみたいと思ったのがきっかけです。学校外の大人と話す機会も今の時代は少なくなっているため良い経験になると思いました。

(2)生徒の変容について聞かせてください。(当日及びその後)

当日の朝は、私自身が「しっかりと話を聞いたり、話したりせんといかんよ。」と若干プレッシャーを与えた感がありましたので、生徒たちは不安だったと思います。しかし、講師の方と対面してみると、温かい雰囲気でお話をしてくださったり、生徒の話を聞いてくださったりしたおかげで、リラックスして話が出来たようです。

終わった後は、自分の対話した講師の方の話をし合う姿も見られました。また日記に感想を書いて提出する生徒が多かったようです。「ひなた場」後は、職場訪問、定期テスト、13日は参観授業で「どんな大人になりたいか」について、考えて発表することになっていることもあり、「ひなた場」で経験したことが生かされていると思います。

裏面に続きます。



【人生紙芝居を聞く生徒】

(3)「ひなた場」への期待効果について聞かせてください。

面識のない大人と話すのは不安や抵抗があるかもしれませんが、大人が自分のこれまでとこれからを話して下さることで、生徒にとっては共通する点、違う点に気づいたり、今の自分を見つめ、将来について考えるきっかけになると思われます。

4 津島先生の「ひなた場」への思い等について聞かせてください。

やってみたくて前任校から考えていたので、それが実現できてよかったと思っています。生徒からも「楽しかった。参考になった。」等の言葉があったので、やってよかったと思いました。次年度も進めたいと考えていますが、教育課程の時間的な都合、担当者の準備等の負担、経験したことのない職員の「ひなた場」に対する熱量差が出てくる心配があります。次年度も今回の経験を生かして協力していくつもりではあります。



【人生対話】



【人生紙芝居】



【1対1の対話】

※**人生対話**・・・人生グラフを用いて互いの人生を語り合います。1対1の対話では、生徒が講師に自分の人生を語り、対話を広げていきます。

※**人生紙芝居**・・・講師が、自分の人生を紙芝居にして生徒に伝えます。紙芝居を視聴した後で、感想を出し合ったり、ワークシートにまとめたりします。

<アンケート調査より>

～先輩の方々の感想～

- 初めは緊張しましたが、実際に対話すると、生徒さんたちの素直なところやしっかりしているなっていうところがあって、本当に可愛くて話していて楽しかった。
- 自分の経験を話すことで、生徒たちにこれからの人生を歩むために何か少しでも参考になれば幸いです。今回初めて参加させていただきましたが、もう少し自分が上手に進行できれば、もう少し生徒に伝わったのかなと反省するところもありました。自分の人生を振り返る機会にもなったので、本当によい経験をさせてもらいました。次回参加することがあれば、もう少し上手に話せたらなと思います。

～生徒の感想～

- 講師の方のこれまでの人生を聞いて、挫折や辛いことを乗り越えてきたことを知り、自分ももっと強くなろうと思った。支えてくれる人は、絶対にいるから、その人達を大切にしたいと思った。
- 私は、人と話すことが大好きなので、ずっと楽しみにしていました。先輩の話聞いて私と似ているところや違いを見つけることができ、よい経験になりました。自分と向き合うことの大切さ、愛することの大切さ、自分自身を知ることの大切さを知ることができました。幸せは自分で掴むもの！生き方は自分の選択で選べると教えてもらったので、これからの生き方につなげていきたいです。
- 悩んでいたことや困っていたことを話せて、とてもよい経験になったと思うし、これからの自分の生活につなげていきたいです。

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内
電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167
✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539
✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837
✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp